

ひまわり



令和3年9月22日(水)

「敬老の日」「秋分の日」



朝夕が過ごしやすくなり、秋の虫の音も聞かれるようになりました。昨日は中秋の名月。大阪では曇り空でしたが、雲の切れ間から、ときおりきれいな満月が顔をのぞかせてくれました。

－昨日は「敬老の日」、そして明日は「秋分の日」です。この両日は、日本の国民の祝日であり、法律（国民の祝日に関する法律）でその趣旨が規定されています。

「敬老の日」は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」となっています。第2次世界大戦で敗戦国となった日本は、その後、復興を目指して、

0というよりもマイナスからのスタートを切りました。当時の生活は、決して豊かなものではありませんでした。

戦後の復興期（昭和25年[1950年]から昭和29年[1954年]）では、まだまだ社会的にも経済的にも混乱している中で、その時代を生きた人たちが復興を目指して頑張ったのです。その後の高度成長期においても、世界に追いつけとばかりに、多くの人たちが尽力しました。

現在、高齢者となった人たちは、激動の時代を生き抜き、平和で豊かな国づくりに大きく関わってきました。私たちはそのことに感謝し、老人を敬い大切にしていかなければなりません。

また、「秋分の日」は「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」となっています。秋のお彼岸の中日（ちゅうにち）と呼ばれる日でもあります。明日、お墓参りに行き、ご先祖様に感謝の気持ちを伝える人もいるかもしれませんね。ちなみに、私も明日はお墓参りをし、無事に生かされていることへの感謝を伝えようと思っています。

しかし、お墓が遠くにあたり、お墓がないという家庭もあると思います。そのような場合でも、家で心を落ち着けて、ご先祖様をしのぶとともに、日々の暮らしへの感謝の気持ちをご先祖様に伝えてみてはどうでしょうか。

3年生の皆さんへ

新型コロナの感染者数が減ってきました。この傾向が続けば、10月2日出発の修学旅行は実施できるでしょう。実行委員会が発行してくれた通信（No.5）に「今の状況で行けることに感謝の気持ちを忘れないよう」とありましたが、とても大切なことだと思います。また、感染防止には十分気をつけてくれているとは思いますが、家に帰ってからも、学校内でも感染防止対策を徹底していきましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

